

## 令和3年度使用中学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

### 【英語】

#### 1 採択教科用図書

- 開隆堂

#### 2 採択理由

(1) 開隆堂は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 各Programを「とびら」「Scenes」「Think」「Retell」「Interact」で構成し、知識・技能の習得を図る工夫がなされている。次に、「Scenes」では、場面絵を用いて新出表現をまとめて導入したり、「Try」「Interact」「Our Project」では、即興で話す活動を通して表現力を高めたりする工夫がなされている。
- 「世界の中の一市民」として豊かな心を育むための「SDGs」に関連した題材や、フィンランド訪問、海外の屋台料理などの異文化理解に関する題材などを用いる工夫がなされている。
- 自己表現に役立つ単語表現をまとめた「Word Web」や「Word Box」「Expression Box」、発音とつづりの関係を体系的に学ぶ「発音クリニック」など学習効果や使用上の利便性を高める工夫がなされている。また、表現するための技能を身に付ける「Steps」や、レッスン内の主な言語材料をまとめて確認できる「英語のしくみ」、本文の音声を読み込める「QRコード」を掲載し、生徒にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。

(2) 開隆堂は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 「英語のしくみ」において、学習した文法事項が視覚的に理解できるようまとめられており、それらを英文の中で確認するなど、基礎・基本の定着を図るよう考慮されている。
- 「Interact」においては、これまでに経験した中で、相手が驚くような経験について対話するなどの活動が設定されており、これまでの学びや経験を生かす工夫が見られる。
- 「Our Project」においては、地域を世界に発信する活動に取り組ませるなど、自分の住んでいる地域と関連付けて考えられるよう工夫がなされている。

日向市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に教育委員による協議がなされ、開隆堂の教科用図書が最適であるとして採択した。